ささえあい 安心
明るい 北海道!

北海道議会議員
ささだ浩（ひろし）
道政だより
第13号

発　行：ささだ浩事務所
〒049-3107 二海郡八雲町本町84
TEL 0137-62-3600/FAX 0137-62-3223
E-mail：info@sasada-hiroshi.com
Web ：http://sasada-hiroshi.com

農政副委員長として付託議案審議結果報告（７月10日本会議）

農政副委員長に就任
一次産業振興に全力で取り組む

第30期道議会が４月30日からスタートしました。

２期目を迎え、気を引き締めて渡島の発展のために取り組んで参ります。

４月の統一地方選挙後、各会派の情勢は大きく変わることになりました。

改選前は36名だった民主党・道民連合会派構成は、会派離脱などもあり26名と大きく減らすこととなりました。

そんな厳しい状況の中で、私は会派の副幹事長として会派内の調整役を担うこととなりました。

５月14日には議会構成、議長などを決定する臨時道議会が開催され、議長には遠藤連議員（苫小牧市選出）、副議長に三井あき子議員（旭川市選出）が選出され、私も農政委員会で副委員長を担うこととなりました。八田委員長（小樽市選出）と共に北海道農業一次産業の振興に全力で取り組んで参ります。

北海道議会議員
笹田　浩

第2回定例道議会報告

4月に行われた選挙後初となる第2回定例道議会が6月16日(火)に開会し、骨格予算だった27年度の補正予算、「飲酒運転根絶を宣言する決議」、「地方財政の充実・強化を求める意見書」などを可決し、7月10日(金)に閉会しました。

今定例会では道政史上初の4期目となる知事の公約実現が現実的に可能なのかを質す大切な議会です。民主党・道民連合会派の代表質問には、今期の議員会長でもある勝部賢志(江別市)議員が立ち、知事の政治姿勢、行財政運営、人口減少対策、エネルギー政策、TPP交渉やロシア200海里水域でのサケ・マス漁、JR日高線などについて質疑しました。

私は副幹事長として一般質問や予算特別委員会の人選や調整に当たりました。また、本会議最終日には農政委員会副委員長として付託された議案審査の報告をしました。

今定例会の主な審議経過
(会派政策審議室がまとめたもの)

知事は、提案された政策補正予算に知事選での公約の多くを張り付けたとしたが、政策としての熟度が不十分で思いつき的な事業、施策ばかりが目立つ予算となった。道財政の改善は進まず、国直轄事業負担金の計上を留保しての赤字予算の編成が9年連続となり、すっかり恒常化した。財政状況が好転せず、道債残高が減らない理由を知事は、国の臨時財政対策債の増発等が原因としたが、知事の予算編成は、その臨時財政対策債や、国の各種の経済対策基金、交付金等でつじつま合わせをしてきた。また、知事は、人口減少問題を最大の課題としているが、この問題は、最近、突然に発生したわけではない。知事の3期12年の道政運営等における取り組みを検証し、その反省なしには、実効性のある政策を展開することはできない。国の政策を垂れ流すのではなく、道民や自治体との協働で、各地域で実効があがる施策、事業にしていかねばならない。

知事は、道産食品輸出1千億円の目標を掲げてもいるが、その基盤である一次産業は、TPP交渉の進展懸念や、ロシア200海里内サケ・マス流し網漁の終息、オホーツク海ホタテの悪天候被害等によって厳しさを増す一方だ。地域で暮らし続け、稼ぎ続け、地域の産業と産物を守るために、しっかりと地域に足を踏まえた施策、事業こそが大切だ。「脱原発」の北海道を目指すためのエネルギー施策についての知事の姿勢は、判断も施策展開も国まかせで、「脱原発」を希求する条例を有する北海道でありながら、取り組み姿勢は極めて消極的だ。地域交通の確保についても、道民の足を守る知事の意識は希薄だ。北海道新幹線の円滑受け入れを理由にして、地域路線の合理化を言うJR北海道の姿勢には問題がある。こうした課題に、道は財政面も含め積極的に関わり、リーダーシップを発揮すべきだ。会派は、こうした問題意識に基づく議論を展開、今後も道の対応をしっかりとチェックしていく。補正予算は、一般会計2731億円、特別会計288億円。27年度の道予算は、一般会計2兆8021億円、特別会計6415億円の合計3兆4436億円となった。

採択された決議・意見書
(◎は政審発議、○は委員会発議)
◎飲酒運転根絶を宣言する決議
◎地方財政の充実・強化を求める意見書
◎改正耐震改修促進法によるホテル・旅館等大規模建築物の耐震診断結果公表の猶予を求める意見書
○義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書
○介護報酬の見直し等に関する意見書
○ロシア連邦200海里水域におけるサケ・マス流し網漁業の禁止に伴う支援を求める意見書
○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
○道路の整備に関する意見書

※会派は、「憲法解釈変更による集団的自衛権行使容認の閣議決定撤回と関連法案の取り下げを求める意見書」を提案したが、自民会派等の反対で否決された。この意見書の提案説明は、松山丈史(札幌市豊平区)議員が行った。

道議会での意見書提出など大通公園で街頭宣伝活動

ささだブログから・・・・・

ささだ浩ホームページに掲載されたブログから抜粋しています。ささだブログは日々の活動状況を笹田自身が更新しています。また、フェイスブックでは更に詳細な活動報告をしています。「いいね！」で笹田への激励をお願いいたします。詳しくはこちらをご覧ください。→ http://sasada-hiroshi.com

松前さくらまつり

4月29日(水)は松前町のさくらまつりの開会式に参加しご挨拶させていただきました。ゴールデンウイーク初日となる方も多い昭和の日の祭日に松前町の松前城広場で5月20日までの期間、松前公園で開催される「松前さくらまつり」の開会式に参加し、まつりの安全を祈願して玉串を奉奠し、ご挨拶もさせていただきました(石山町長・松前観光キャラの大漁くんと写真とらせていただきました)。

もりまち桜まつり

5月3日(日)は森町の青葉が丘公園で開催される66回目となるもりまち桜まつり（実行委員会種田眞也会長・森町観光協会石岡眞喜雄会長）のオープンセレモニーに参加しご挨拶させていただきました。毎年この時期は5分咲き程度でのオープンとなりますが、今年は満開でのスタートとなり主催者側もたくさんの来場を期待しています。101年前に植樹を始め、約1000本（隣接するオニウシ公園にも500本あります）もの桜が公園内で一斉に咲き誇る景観は圧巻です。

女だけの相撲大会（福島町）

5月10日(日)福島町で開催された女だけの相撲大会を観覧させていただきました。毎年母の日に開催して今年で24回目となり、72名の選手（力士？）が参加しました。私も懸賞を披露するお手伝いをさせていただきました。福島町は、千代の山、千代の富士の2人の横綱を生んだ町、町内にはたくさんの相撲ファンがいます。夏合宿で九重部屋力士が福島町に訪れ、町内の横綱記念館で朝稽古が公開されます。

あわびの里フェスティバル

八雲町熊石地域最大のイベント「熊石あわびの里フェスティバル」が開催されました。天候にも恵まれ心配された来場者数も昨年並で関係者もほっとしました。実行委員長から、昨年のあわび産地表示に関し、皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを心よりお詫びし、十分注意し、信頼回復に向け取り組んでいく決意がありました。私もご挨拶させて頂き、餅まきのお手伝いをさせて頂きました。

毛ガニまつり

6月27日(土)、28日(日)に長万部町で最大のイベントである毛ガニまつりが開催されました。両日ともに小雨が降るあいにくの天候でしたが会場の長万部ふれあい公園にはたくさんの来場者がイベントを楽しんでいました。私も開会セレモニーでご挨拶させていただき、餅まきにも参加させていただきました。イベントは旬を迎えた毛がにの格安即売会や恒例の毛がに早食い競争、長万部名物かにめしの食べ比べが出来る「かにめしサミット」、会場内の巨大な釜でゆでたてを提供する浜ゆで毛がに販売と盛り上がりました。28日には逢坂誠二代議士も来場され会場スタッフや来場者と懇談しました。

新幹線木古内駅見学会

7月11日(土)ほぼ完成した新幹線木古内駅の駅舎見学会が開催されました。関係者や地域住民が待ちに待った駅舎は1，900㎡の高架下タイプでホームは10両対応の263m、相対式の2面3線でホームには階段の他エレベーターとエスカレーターを各ホーム1台ずつ配置しています。外観は、今は廃止となった木古内高校の生徒が選んだ海峡の波をイメージしたものでガラスの配置がイメージさせています。内部は道南杉をふんだんに使っていてコンコースの天井にも使用され波をイメージしています。

戦争関連法案反対！渡島地域集会

7月14日(火)は知内町で開催される、いわゆる戦争関連法案に反対し、成立に反対していく渡島地域集会に参加しました。この集会は地公三者共闘会議（北教組渡島支部・自治労渡島地方本部・全道庁労連渡島支部）が主催し、現在国会で審議されている集団的自衛権をはじめとした戦争関連法案が強行採決されようとしているなか、民主主義を守り平和で安全な世界平和に貢献するため、憲法9条を守り武力によらない国づくりと外交を広めるために、関連法案に反対し、成立に反対していくために開催しているものです。

大沼湖水まつり

7月25日(土)、道南でも有名なイベントの一つである大沼湖水まつりが25日26日の土日で開催され、私も25日の慰霊祭、灯篭行列に参加しご挨拶もさせていただきました。大沼湖水まつりは、1906（明治39）年から続く全国でも歴史があるイベントで、今年で106回を数えます。始まりは地元の住職が灯ろうを湖面に流し、湖の水難者を供養したのがはじまりだそうで、一時中断していましたが1913（大正2）年に復活し、以来連綿と続いている伝統あるまつりです。

これまでの主な活動記録

４月26日　大沼国定公園安全祈願祭
４月27日　第30期議員総会（札幌市）
４月28日　七飯地区メーデー前夜祭
４月29日　松前さくらまつり開会式
５月１日　各地区メーデー集会（森・長万部・八雲）
５月３日　森町食ＫＩＮＧ市
５月３日　森町桜まつりオープニングセレモニー
５月９日　労働者保護ルール改悪反対管内連合街宣
５月10日　北海道「女だけの相撲大会」（福島町）
５月11日　民主党ＪＲ事故調査（函館市・福島町）
５月14～21日　臨時道議会
５月17日　あわびの里フェスティバル（八雲町熊石）
５月18日　北海道地方自治研究所第１回理事会(札幌市)
５月21日　八雲ボランティアお花見会
５月23日　八雲町植樹祭（八雲町熊石）
５月24日　長万部町民花見会
５月25日　渡島総合開発期成会定期総会（函館市）
５月26～27日　自治体議員連合全国学習会（東京）
５月28日　八雲観光物産協会定期総会
５月30日　おおさか誠二連合後援会総会（函館市）
６月２日　農政委員会
６月３日　新幹線・総合交通対策特別委員会
６月４日　長万部高校状況調査訪問意見交換
６月５日　八雲高等学校教育振興会総会
６月７日　落部公園つつじ祭り
６月10日　北退教渡島支部定期総会（函館市）
６月10日　ろうきん八雲支店友の会定期総会
６月13日　民主党北海道臨時大会（札幌市）
６月14日　ミルクロードレース大会開会式
６月14日　ＪＲ総連定期大会・議員団会議・懇親会（札幌市）
６月15日　農政委員会
６月15日　新幹線・総合交通体系対策特別委員会
６月16日～７月10日　第２回定例道議会
６月17日　北海道地方自治研究所定期総会（札幌市）
６月19日　北教組渡島支部委員会（函館市）
６月20日　落部婦人ボランティア会地域のお年寄りと楽しむ会
６月21日　北海道旅客鉄道労働組合函館地方本部定期大会
６月21日　八雲まつり歩行者天国開会式
６月24日　渡島総合開発期成会要望会
６月25日　安保法案反対街頭宣伝活動（札幌市）
６月27～28日　長万部毛ガニまつり
６月28日　八雲町消防総合訓練大会
６月28日　八雲ライオンズクラブ会長就任パーティー
６月29日　林活議連定期総会（札幌市）
７月４日　八雲山車行列
７月５日　民主党北海道第８総支部定期大会（函館市）
７月５日　渡島地方消防総合訓練大会（木古内町）
７月８日　予算特別委員会・知事総括
７月８日　国営事業推進連絡協議会事業要望
７月９日　農政委員会
７月９日　新幹線・総合交通対策特別委員会
７月11日　北海道新幹線木古内駅「駅舎見学会」
７月11日　森町合併10周年記念式典・祝賀会
７月12日　民主議員ネット春季政策研修会（札幌市）
７月13日　平和議連（札幌市）
７月14日　戦争関連法案反対！渡島地域集会（知内町）
７月15日　松前町内茂草漁港調査
７月18日　民主党北海道常任幹事会（札幌市）
７月18日　長万部町長木幡町政１年と明日を語らう集い
７月20日　落部地区忠魂祭典
７月22日　農政委員会中央要請（東京）
７月23～24日　会派役員中央要請（東京）
７月24日　松前病職・町職定期大会
７月25日　八雲高等学校同窓会親睦ビールパーティー
７月25日　大沼湖水祭り「慰霊祭」
７月26日　北海道警察音楽隊演奏・カラーガード隊演舞会（八雲町）
７月27日　八雲啄木会通常総会
７月29日　ささだ浩連合後援会幹事会

北海道議会議員

ささだ浩（ひろし） ビールパーティー

・とき　平成27年８月29日(土)18:00 開場
・ところ　はぴあ八雲（八雲町本町110－１　TEL 68－2228）
・会費　2,000円　※立食形式

■主催　ささだ浩連合後援会　連絡先／二海郡八雲町本町84番地　TEL (0137) 62－3600